

2021（令和3）年8月25日

倉敷南高校のみなさんへ

コロナに邪魔はさせない 第48回葦岡祭の安全な成功に向けて

倉敷南高校生徒会 葦岡祭実行委員会
葦岡祭ブロック総括一同 教職員一同

第48回葦岡祭は、岡山県にコロナウイルス感染に関する緊急事態宣言が発令されている状況で行われることになりました。多人数が一時に集うイベントが次々に中止となる中で、安全に葦岡祭を成功させられるかどうか、わたしたち全員に問われています。

たった一度しかない第48回葦岡祭を安全に成功させるために、次のように呼びかけます。

【自身の体調を管理する】

毎朝の検温・健康観察と報告（送信）を徹底しましょう。

始業時（活動開始時）に体温と健康状態が確認できない場合は、活動に参加できません。

【感染リスクが高まる場면을強く意識する】

多くの場合、マスク無しでの会話が感染の原因となっています。また、「濃厚接触者」かどうかを判断する際にも、マスクの有無・会話の有無が重視されます。

マスクは常時着用し、外す場合は絶対に会話をしないことを徹底しましょう。

また、マスクの種類によっては飛沫感染を防ぐ効果が比較的低いものがあります。マスクをしていても、大声を出さないよう心がけましょう。

葦岡祭（準備を含む）期間中に想定される場面の例

- 【更衣・食事・水分補給】（マスクを外した状態で会話をしない）
- 【文化祭】ステージ発表（マスクを着用して演技を行う）
- 【体育大会】競技・応援合戦（競技・演舞直前までマスクを着用し、事後はすぐにマスクを着用する。息が上がっている場合は、場所を移して他者と十分な距離をとり、呼吸を整えてマスクを着用する。）

【葦岡祭を成功させるという意思を共有する】

コロナウイルスは目に見えません。感染する人を選びません。ワクチンを接種していても感染する事例が報告されています。「自分は大丈夫」はあり得ないのです。

また、「指示されることを守っていれば大丈夫」でもありません。上に述べたような意識と行動は、あくまで一般的な例です。緊急事態宣言という状況を現実として受け止め、その中で、たった一度しかない今年の葦岡祭を安全に成功させるという自らの強い意思を、わたしたち全員が共有することが必要です。

かつてない状況の下で、わたしたちの葦岡祭を成功させることができれば、それは単なる高校生活の思い出を超えて、一人ひとりにとってかけがえのない財産となります。1、2年次にとっては今後の高校生活を充実させるための、3年次にとっては、高校生活のゴールへと向かうための、大きなエネルギーとなるでしょう。

第48回葦岡祭を安全に成功させるために、今こそ力を合わせましょう。